

優しい暮らし

丁寧に暮らす。暮らしを楽しむ。

yukobo letter

優建築工房便り

No.30

2020年10月号

【発行元】

株式会社優建築工房

〒243-0815

神奈川県厚木市妻田西1-20-8

TEL046-294-4500 FAX.046-294-4561

Life Space Design
優建築工房

ゆうけんちくこうぼう

人に優しく環境に優しく、優れた技術

優建築工房 検索

コチラから
パックナンバーが
閲覧できます



work & study SPACE Vol.1

おうちで仕事
おうちで学ぶ

憧れから必要な時代になった書斎

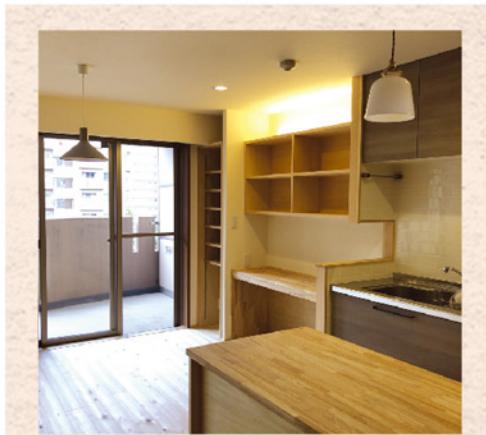
いつものお宅訪問のコーナーはコロナ禍のため取材を控えさせていただいております。そのコロナ禍により新しい働き方が求められ、在宅ワークやリモート会議、お子様もリモート授業など、おうちでのお仕事やお勉強が多くなりました。お子様には個室があるお宅が多いと思いますが、大人のためのスペース、書斎が突如必要になったご家庭のご参考になればとおうちでの作業スタイルなどに合わせ、優建築工房のワークスペース&書斎の事例紹介をして参ります。

お子様の面倒を見ながら 篠り感 ★☆☆

LDKの中に設けた一体感のあるスペースは、小さなお子様がいらっしゃるご家族向け。

作業中でも目が届きやすいスペースです。時間帯により、またはお子様の成長により、

スタディースペースは大人のワークスペースにシフトできるようシンプルな造りに。



小さなお子様のスタディースペースはキッチンの横に配置
背中より側面が見えた方が気配がわかり安心感が得られます



リビングダイニングのTVボード裏に設けたスタディースペース。お子様のスタディースペースとして設けていますが、時間帯により大人のワークスペースとしても利用可能なゆったりとしたスペース。背面がテレビボードなのでプライベートの様子が見えずWeb会議にも適しています。

家族の気配を感じる 篠り感 ★★☆

家族のいる場所から離れていても空気感でつながり、家族の声が聞こえるスペース。

集中しつつ、お子様の様子を窺いながらの作業に適しています。



回遊式LDKのキッチン裏に設けたワークスペース。
長いカウンターをデスクに、
本棚も上部と背面にたっぷり設けました。



キッチン奥の広めのパンティーリー内に設けたワークスペース。



キッチン裏に設けた書斎。LDKから続く開放感と、
フロアを上げて区分けすることで篠り感を両立。
書斎下は収納スペースに。

一人で充実した時間を過ごす

籠り感 ★★★

仕事に集中、趣味に没頭できる書斎



クローゼットの奥に隠し部屋的に配置した書斎。作業効率が良いし字型に配したカウンターデスクと上部に本棚



階段下のスペースを利用した秘密基地的な書斎



1帖分のスペースの書斎。吹き抜けの上にキャットウォークを廊下代わりに配置した先に設けています。内窓からLDKの様子も見えますが自分だけのテリトリーの実現。



L字型のデスクと本棚と可動棚を組み合わせた実用重視の大人の書斎。

優café 優caféは、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

韓国で生まれたミルクの上にふわふわのコーヒーを乗せる「タルゴナcoffee」の作り方をご紹介

タルゴナcoffee

材料
インスタントコーヒー大さじ1
砂糖大さじ1
お湯大さじ1

材料を泡だて器でふわふわになるまで混ぜて、冷たい牛乳の上にのせてできあがり！カフェラテとはちょっと違う味を体験してみてください。

PRESENT

ブラウン色のソファに寄り添うサイドテーブル
5名様へプレゼント

No. 25で、ソファにピタッと寄り添うのがとても便利と好評でしたサイドテーブル。今回は色違い木目が美しいブラウン。
天板は直径40cm・高さ56cm。13インチのパソコンが置けるサイズです。ペットサイドでも役立ちます。簡単な組み立て式でのお届けとなります。

【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望(必須)
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。
応募〆切 11/25(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。

メール nakamura@yukobo.jp メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください
ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西 1-20-8 優建築工房
yukoboletter プレゼント係
FAX 046-294-4561 TEL ☎ 0120-873-312

窓周りの暴風対策あれこれ

近年、台風などの暴風が激化傾向で、毎年のように災害が発生しています。住まいでは、特に窓周りの対策が重要です。今回は、DIYで出来るものから本格的な工事が必要なものまで、窓周りの暴風対策についてご説明したいと思います。

窓ガラスをテープなどで養生する

費用の目安 0～数千円

お手軽度
★★★★★

割れたときの飛散を押さえるためにガラスにテープを貼る場合は、ガムテープだと剥すのが大変なので、養生テープがお勧めです。出来れば外側に貼りましょう。段ボールなどをガラスに貼るのも有効で、外側に貼れば飛来物からガラスを守り、内側なら割れた時の飛散防止になります。ただし、外側だと濡れて破れたり風で飛ばされる可能性もありますので、プラスチック段ボールなどがより適しています。

面格子や目隠しルーバーを設置

費用の目安 1～5万円

お手軽度
★★★★★

既存の窓の外側に面格子や目隠しルーバーなどを設置すると、飛来物から窓を守る効果があります。平時には防犯の役にも役立ちますが、掃き出しなどの大きな窓には付けられません。外側に開く滑り出し窓などでは、サッシの開閉に支障が出る場合もありますので、ご注意ください。

ガラスに飛散防止フィルムを貼る

費用の目安 数千円～10万円

お手軽度
★★★★★

窓ガラスに飛散防止フィルムを貼ると、割れた時の飛散を押さえ、ケガをするリスクを減らせます。資材は手軽に手に入りますが、ものによって性能差がありますので、ご注意ください。違和感なく仕上げたいならば、プロに依頼することをお勧めします。なお、網入りガラスにはフィルムは貼れません。

防災安全複層ガラスへ交換

費用の目安 5～20万円

お手軽度
★★★

ガラスを防災安全複層ガラスへ交換すると、飛来物が当たっても割れにくく、または割れてもほとんど飛散しないようになります。防犯にも役立ちますが、サッシによっては適応しないものもありますので、専門業者に相談してください。

後付け雨戸、後付けシャッターを取り付ける

費用の目安 10～50万円

お手軽度
★～★★

既存の窓に後付けで雨戸やシャッターを取り付けることが出来ます。耐風、断熱、電動(シャッターのみ)などの様々なタイプの資材が流通していて、数時間から数日程度で取付けできます。ただし、窓の周りに取付けが可能な余白が必要で、位置によっては足場などの設置が必要となる場合もあります。

窓サッシを交換

費用の目安 20～100万円

お手軽度
★★★★★

窓そのものを雨戸一体サッシ、又はシャッターサッシに交換する。ガラスやサッシの性能も向上し、必要に応じて大きさなども変えられますが、工事は大掛かりになります。足場の設置や外壁、内壁の補修が必要となる場合があり、工事に数日から数週間かかります。雨戸やシャッター付でなければカバー工法も選べ、玄関ドアなどもカバー工法で1日で防犯性の高いものへ交換できます。

大坂ブログも
参考にしてね！

こんなご相談
多数受けています

リフォーム詐欺にご注意ください



大坂

近年、親切を装い訪問して、点検サービスを持ち掛け、劣化や不具合をでっちあげて住まい手の不安をあおり、不要な工事をせまるリフォーム詐欺が増えているようです。私共のお客様のお宅にも同様の訪問があり、ご相談を受け、確認に行くと何でもないことが多々ありました。今回は、皆様がそのような被害に遭わないよう、詐欺の手口をご説明したいと思います。どれも手口は似ており、だいたい以下のような展開で法外な価格の、実は不要な工事を持ち掛けてきます。

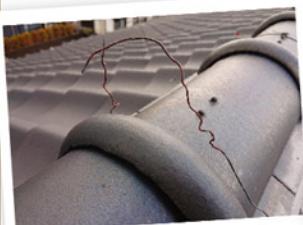
①突然の訪問

- ・近所で工事をしている者だが、たまたまお宅の屋根瓦がずれているのを見つけた。
- ・車で通りがかりにお宅の屋根の板金が浮いているのが目にに入った。
- ・このあたり一帯の床下の点検サービスをしている。
- ・ご近所でシロアリの被害があったので、お宅にも被害が広がっているかもしれない。

このように、親切な業者を装い、又は行政のサービスかのような口上で、突然訪問してきます。どの場合でも、素人の住まい手には目が届かない部位(大半が屋根と床下に関するもの)がほとんどです。

③点検中に、住まい手からは見えない所で何かをしている

屋根の上、又は床下などの点検時の、住まい手の目の届かない所で、瓦や板金をすらしたり剥したり、ひどい場合には割る場合もありました。床下では、断熱材を剥したり、漏水を偽造する例もあります。



針金がほどかれていました



瓦が無理矢理ずらされていました

②無償での点検を申し出る

- ・今時間があるから、良かったらタダで見てあげるよ。
- ・点検だけならいつもサービスでやってるから、どうですか。
- ・もし風が吹いて飛んでしまったら大変だから、すぐ直してあげるよ。

などと言って、点検あるいは補修を申し出ます。また別のパターンとして、なじみの業者がいるならそこに見てもらった方がいいよ、などと親切を装い、後日再度訪問して、まだ直っていないけど頼りが無いなら直してあげるよ、と2段階のアプローチをする業者もいるようです。

④点検で、劣化や不具合が見つかったと写真などを見せる

- ・状態がとても悪い。
- ・劣化が進んでいる。
- ・このままでは雨漏りなどの大きな被害が出る。
- ・放っておくと大変なことになる。
- ・ご近所にも迷惑がかかる。

などと、わざと作った劣化や不具合の、又はあらかじめ用意しておいた劣悪状態の写真を見せて、住まい手の不安をあります。

⑤工事の必要性、緊急性を主張し、工事の依頼、契約をせまる

- ・近所の工事が終わるから、今ならすぐに取り掛かれる。
- ・今はキャンペーン中だから、安く工事が出来る。
- ・被害が出てからでは遅いから、すぐにでも工事をすべきだ。

などと、工事の必要性、緊急性を主張し、自身または自社の適正と安心感を訴え、契約を迫ります。見積書など無く、口頭で金額を言うだけの場合や、簡単な書式の見積書を出す場合(この場合でも内容はデタラメな場合がほとんど)など様々ですが、法外な価格で契約を迫る場合と、最初は安いが工事中にドンドン追加費用が発生する場合があるようです。適当な工事をして、代金を受け取ると連絡がつかなくなる(又は担当者が辞めたのでわからないと言われる)ことがほとんどで、なかには、契約金だけ受け取って、工事もせずにその後全く連絡がつかなくなるケースもあります。また、若手と上司、営業と建築士、現場監督と職人など、役割を分担して時間差で訪問してくるなどの手の込んだアプローチで住まい手を説得する業者もいるようです。とにかく、突然の訪問での不具合の報告や点検の申し出などは、とりあえず断って、信頼できる専門業者にきちんと点検してもらうようにしてください。万が一にも被害に遭った場合は、すぐに市町村などの相談窓口に相談してください。